

横浜海上保安部連絡事項

横浜海上保安部
航行安全課
令和3年3月8日



横浜海上保安部

JAPAN COAST GUARD

- 1 海難発生状況
- 2 大規模工事に伴う航行安全対策について
- 3 航路標識の移設について

1 海難発生状況

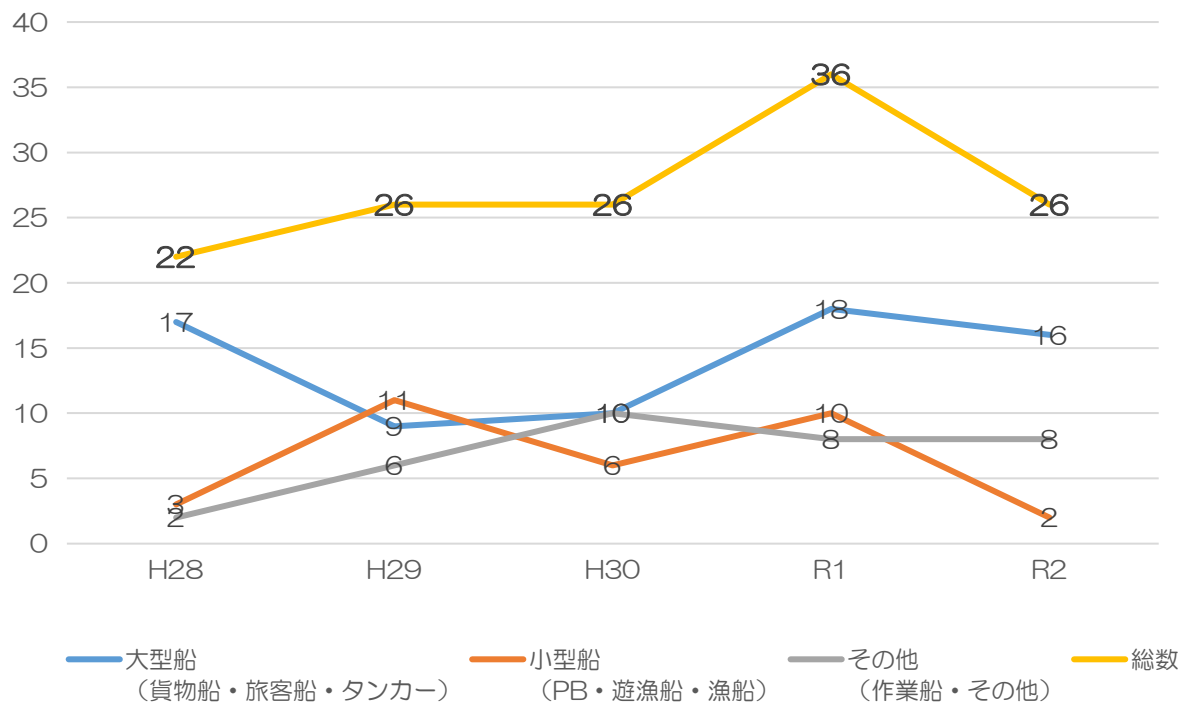
＜横浜海上保安部管内の状況＞

◆船舶海難・人身海難ともに横ばい

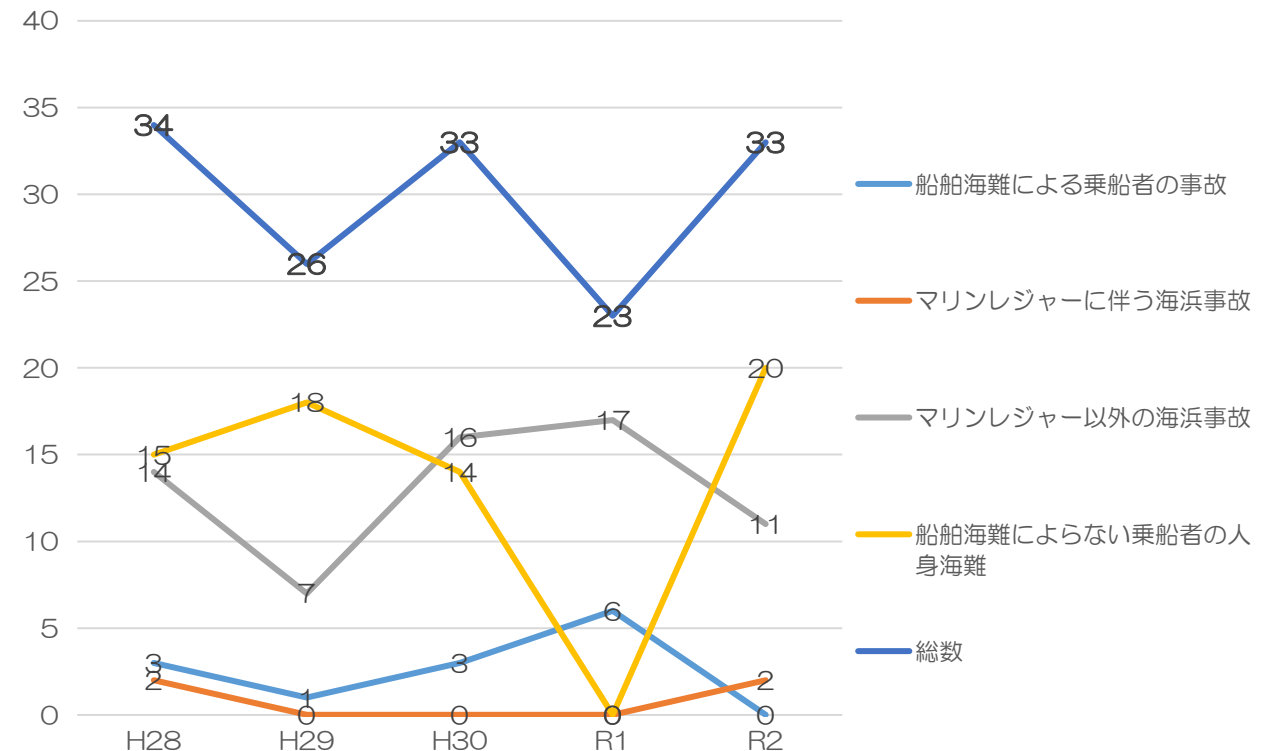
◆令和2年、小型船による海難が減少

◆令和2年、船舶海難によらない乗船者の人身事故（海上作業者による事故）が急増

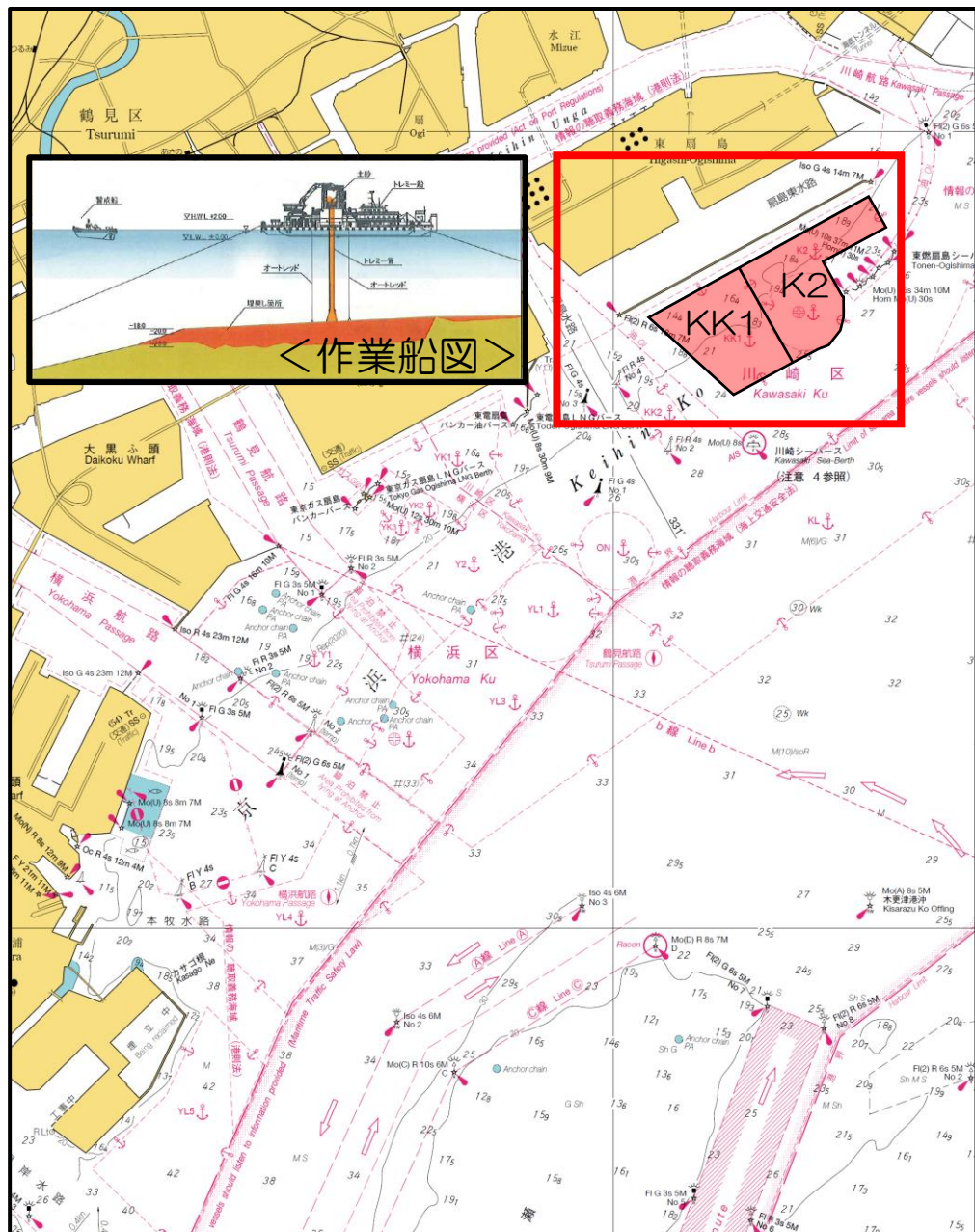
近年5年における船舶海難隻数（隻）



近年5年における人身海難件数（人）



2 大規模工事に伴う航行安全対策について



令和3年4月頃から令和5年度中の間、新本牧ふ頭建設工事等に伴い発生する土砂を投入する工事が実施されます。

この間、土砂投入作業を行う船舶（左図「作業船図」参照）がK2錨地及びKK1錨地の一部を占有する（※）ことから、通行船舶の安全を図るため、港則法に基づく**航泊禁止措置を講じる**ことを予定しております。

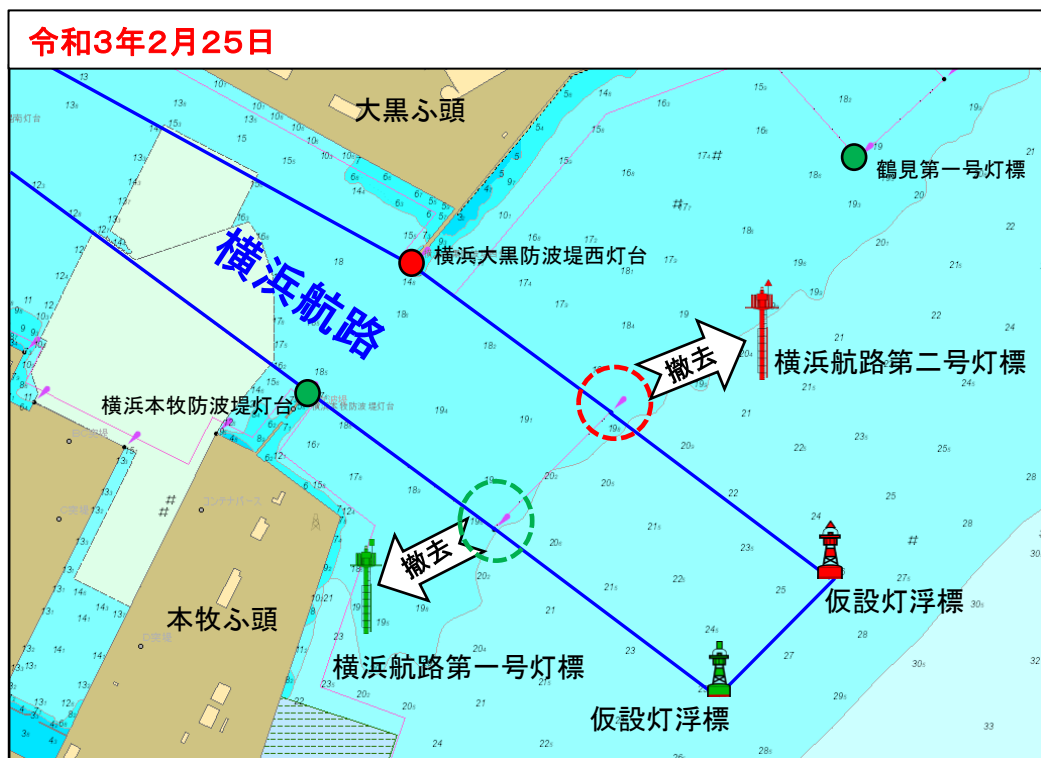
今後、航泊禁止措置の範囲等の詳細について、公示させていただくこととしておりますので、当部からの情報に留意願います。

また、工事期間中は、工事施工者により警戒船が配備されます。

※ K2錨地及びKK1錨地において、同時期に工事を行う予定はありません。

3 横浜航路における航路標識移設について

横浜航路に設置されている航路標識につきまして、
令和3年3月1日、仮設灯浮標を横浜航路第一号灯標及び第二号灯標に交換しました。
横浜航路入航に際しては、横浜航路第一号灯標及び第二号灯標を目指して航行してください。



移設

